

Ⅳ 一般選抜（前期日程・後期日程）

1. 出願資格

入学を志願できる者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ、令和3年度大学入学共通テストのうち、本学が指定する教科・科目（42～59ページ参照）を本学が指定した方法で受験した者としてします。

なお、本学では大学入試センター試験の過去の成績は利用しませんので、本年度行われる大学入学共通テストを必ず受験してください。

（１） 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者及び2021年3月卒業見込みの者

（２） 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2021年3月修了見込みの者

（３） 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2021年3月31日までにこれに該当する見込みの者

ア 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

イ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

ウ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

エ 文部科学大臣の指定した者（昭和23年5月31日文部省告示第47号）

オ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格（合格見込みを含む。）した者で、2021年3月31日までに18歳に達するもの（※1）

カ 大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）により文部科学大臣の行う大学入学資格検定（平成17年4月廃止）に合格した者

キ 学校教育法第90条第2項の規定により他の大学に入学した者であって、本学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの

ク 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2021年3月31日までに18歳に達するもの（※2）

※1 高等学校卒業程度認定試験において合格点を得ていても、2021年3月31日までに18歳に達しない者は、出願資格がありません。

※2 出願資格の「ク」により出願する者は「事前審査」を行いますので、72ページ「12. 出願資格審査について」に従って手続を行ってください。

（注） 医学部医学科の地域医療推進枠に出願できる者は、上記の出願資格に該当し、かつ、「地域医療推進枠」で出願し合格した場合は、次の要件すべてを満たして入学を確約できる者に限ります。

なお、地域医療推進枠に出願する者は、通常の一般選抜（一般枠）を併せて出願することができます。

- ① 香川県内の高等学校を卒業した者又は2021年3月までに卒業見込みの者
 - ② 「香川県医学生修学資金」の貸付けを受ける者
 - ③ 将来、香川県が別途定める医療機関（香川県内の公立病院等）で一定期間（9年間）医師の業務に従事する意志のある者
- ※「香川県医学生修学資金」の詳細は、香川県ホームページ（<https://www.pref.kagawa.lg.jp/>）から「香川県医学生修学資金貸付」で検索してください。

2. 出願手続

〔1〕出願期間および出願方法（インターネット出願）

出願方法はインターネット出願のみです。

出願は、下記期間内に①出願登録、②検定料払込、③出願書類等を郵送することによって完了します。

（①②③のすべてを行わなければ出願が受け付けられません。）

出願登録期間	検定料払込期間	出願書類等到着期限
1月25日（月）10時～ 2月5日（金）17時	1月25日（月）10時～ 2月5日（金）17時	2月5日（金）17時必着
大学入学共通テスト特例追試験受験者 2月15日（月）10時～ 2月18日（木）17時	大学入学共通テスト特例追試験受験者 2月15日（月）10時～ 2月18日（木）17時	大学入学共通テスト特例追試験受験者 2月18日（木）17時必着

※1月18日（月）（大学入学共通テスト特例追試験受験者は2月15日（月））10時よりインターネット出願サイトへの入力（出願内容の下書保存）が可能です。

※到着期限を過ぎて書類が届いた場合は、2月3日（水）（大学入学共通テスト特例追試験受験者は2月16日（火））までの消印があり、かつ簡易書留・速達郵便であるものに限り受け付けます。

※2月5日（金）（大学入学共通テスト特例追試験受験者は2月18日（木））9時～17時に限り、出願書類等の持参を認めます。

受付場所 〒760-8521 高松市幸町1番1号 香川大学入試グループ

■必要なインターネットの環境

パソコン	Windows: Internet Explorer バージョン11.x Microsoft Edge（最新バージョン） Google Chrome（最新バージョン） Firefox（最新バージョン）
	MacOS: Safari（最新バージョン）
スマートフォン タブレット	Android（5.0以上）: Android Chrome（最新バージョン） iOS（10.0以上）: Safari（最新バージョン）

※ブラウザの設定について

どのウェブブラウザでも、以下の設定を行ってください。

- ・JavaScriptを有効にする。
- ・Cookieを有効にする。

※セキュリティソフトについて

セキュリティソフトをインストールしている場合、インターネット出願が正常に動作しない場合がありますのでご注意ください。セキュリティソフトについては、各メーカーのサポートセンターに問い合わせてください。

※メールアドレスについて

出願登録の際にメールアドレスが必要です。登録したメールアドレスはIDとして利用するだけでなく、出願に関する重要なお知らせが配信されますので、日常的に受信を確認できるメールアドレスを登録してください（スマートフォン・携帯電話等のアドレスも可。同一メールアドレスで複数IDの登録はできません）。メールアドレスを持っていない場合は、フリーメール（Gmail, Yahoo!メール等）を取得してください。携帯電話でドメイン指定受信設定をしている場合は「@kagawa-u.ac.jp」からのメールが受信できるように設定してください。

※PDF閲覧ソフトについて

PDFを表示するにはアドビシステムズ社のAdobe Acrobat Reader（無償）が必要です。他アプリケーションではPDFが正しく表示されない恐れがあります。すでにAdobe Acrobat Readerをお持ちの方もバージョンを確認し、最新版にアップデートされることを推奨します。

STEP 1

出願登録を行う

- 1 香川大学ホームページ（<https://www.kagawa-u.ac.jp/>）にアクセスし、「インターネット出願 こちらから」をクリックしてインターネット出願サイトを開いてください。
※初めて利用する場合はユーザー登録が必要です。
- 2 インターネット出願サイトのユーザー登録を行ってください。
 - インターネット出願サイトのログイン画面より「新規登録」ボタンをクリック。
 - 利用規約に同意した後、メールアドレスを入力して「登録」ボタンをクリック。
 - 入力したメールアドレス宛てに、仮登録メールが届きます。
 - 仮登録メールの受信から60分以内にパスワードを設定し、「利用登録」ボタンをクリック。
- 3 登録したメールアドレスとパスワードでインターネット出願サイトにログインしてください。
- 4 出願内容（入試区分、学部学科等）、志願者情報等の必要事項（※36ページ参照）を画面の指示に従って入力してください。

支払方法『クレジットカード』を選択

カード情報を入力し、決済完了

※クレジットカードの名義人は志願者と同じである必要はありません。



支払方法『コンビニ』『ペイジー』を選択

支払い番号確認画面

※支払いに必要な番号を必ず印刷又はメモしてください。
※支払い番号を忘れた場合、インターネット出願サイトにログインすると、支払い番号を確認することができます。

STEP 2 へ

- ❗ 志願者情報の入力・確認画面では、必ず入力した内容に誤りがないか、十分に確認してください。
- ❗ 住所と電話番号の入力にあたっては、以下に注意してください。
 - ・住所は本学から送付する書類が必ず届く住所を入力してください。
 - ・電話番号は志願者・緊急連絡先ともに携帯電話番号と固定電話番号等、可能な限り2つ入力してください。出願書類の不備等について本学から連絡することがあります。
- ❗ 出願登録情報を変更したい場合は、以下のとおりです。
 - 【検定料を支払う前】
 - ・志願者情報（住所・氏名・電話番号・志願者履歴等）を変更したい場合
既に登録した出願情報を放棄し、もう一度、最初から出願登録を行ってください。
 - ・地域医療推進枠志望理由書を変更したい場合
インターネット出願サイトにログインし、「詳細を確認」ボタンをクリックし、画面上部にある「活動記録を編集」ボタンをクリックして登録内容を変更してください。
 - 【検定料を支払った後】
 - ・志願者情報（住所・氏名・電話番号・志願者履歴等）を変更したい場合
印刷した出願書類に赤字で修正を加えてください。（訂正印は不要）
 - ・地域医療推進枠志望理由書を変更したい場合
印刷した出願書類に赤字で修正を加えてください。（訂正印は不要）未入力の状態で検定料を支払った場合、修正後の内容をWord等で作成した書類（A4サイズ）を出願書類に添付して出願してください。この場合、修正箇所が分かるよう、本学様式の該当箇所に、赤字で「別紙参照」と記載してください。

STEP 2

検定料を払い込む

検定料 17,000円

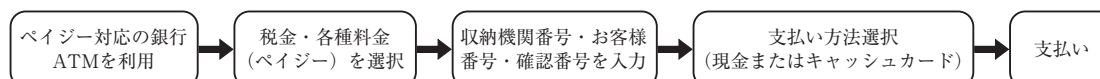
※検定料の他に、払込手数料（支払い方法にかかわらず一律550円）が必要です。

- クレジットカード カード情報を入力すれば、決済が完了します（支払方法は一括払いのみ）。クレジットカードの名義人は志願者と同一である必要はありません。

■ コンビニ

デイリーヤマザキ/ ヤマザキデイリース トアー	ローソン/ ミニストップ	セイコーマート	ファミリーマート	セブンイレブン
Web画面に 表示された「オン ライン決済番号」	Web画面に 表示された 「受付番号」	Web画面に 表示された 「受付番号」	Web画面に 表示された 「第1番号（企業コード 20020）」 「第2番号（注文番号 12桁）」	「払込票」を印刷 または Web画面に 表示された 「払込票番号」
↓	Loppi (ロッピー)	↓	Famiポート	↓
		レジで「インターネッ ト支払い」とお知らせ ください。 ※お客様レジ操作画 面に入力案内が出ます ので、以下操作を行っ てください。		
	「各種番号をお持ち の方」ボタンを 押す	「受付番号」 を入力	「代金支払い」 ボタンを押す	
	「受付番号」 を入力	「電話番号」 を入力	「番号を入力する」 ボタンを押す	
	「お申込みした電 話番号」を入力	支払内容の確認画 面が表示されるの で、「OK」ボタン を押す	「第1番号（企業 コード20020）」 を入力	
	 「申込券」 発券	↓	 「Famiポート 申込券」発券	
レジで番号を お知らせください	発券から30分以内にレジへ	代金お支払い	発券から30分以内にレジへ	印刷した「払込票」を渡す またはレジで番号をお知 らせください。

■ ペイジー（銀行ATM）



- ペイジー（ネットバンキング）収納機関番号・お客様番号・確認番号を控え、各自で支払い方法を確認し検定料を払い込んでください。

STEP 3

出願書類等を郵送する

1 出願書類と封筒貼付用宛名シートを印刷

- ▼ ■ 決済完了後、インターネット出願サイトに再ログインし、出願履歴から該当の出願登録情報の「詳細を確認」ボタンをクリックしてください。
- 画面下部にある「入学願書ダウンロード」ボタン及び「封筒貼付用宛名シートダウンロード」ボタンをクリックして、出願書類等のPDFファイルをダウンロードし、A4用紙に印刷してください。



2 郵送用の封筒を準備

- ▼ ■ 任意の角形2号封筒（240mm×332mm）を準備してください。
- 印刷した封筒貼付用宛名シートを、角形2号封筒に貼り付けてください。

3 出願書類等を郵送

- 郵送が必要な出願書類等（※37～38ページ参照）が全て封入されていることを確認し、簡易書留・速達で郵送してください。
- 出願書類等の到着期限は2月5日（金）（大学入学共通テスト特例追試験受験者は2月18日（木））17時（必着）です。

※到着期限以降に書類が届いた場合は、2月3日（水）（大学入学共通テスト特例追試験受験者は2月16日（火））までの消印があり、かつ簡易書留・速達郵便であるものに限り受け付けます。

※2月5日（金）（大学入学共通テスト特例追試験受験者は2月18日（木））9時～17時に限り、出願書類等の持参を認めます。

受付場所 〒760-8521 高松市幸町1番1号 香川大学入試グループ



❗ STEP1～STEP3を、すべて期間内に完了することによって、出願が受理されます。インターネットで入力完了していても、出願書類等が期限までに到着しない場合は、出願を受理することができません。出願期間を十分に確認の上、できるだけ余裕をもって出願してください。

❗ インターネット出願サイトの出願履歴画面で受付状況を確認できます。出願が受理され受験番号が付番された時点で、「受付完了」となり、当該欄に完了日時が表示されます。受付完了までしばらくお時間をいただくことがあります。なお、郵送状況の確認は、簡易書留受領証に記載されている引受番号を使って日本郵便ホームページの郵便追跡サービスから追跡（検索）してください。

STEP 4

受験票を印刷する

下記期間中にインターネット出願サイトにログインし、「デジタル受験票ダウンロード」ボタンをクリックして画面下部にある受験票をダウンロードし、A4用紙に印刷してください。

受験票ダウンロード期間	【前期日程】 2月9日（火）（大学入学共通テスト特例追試験受験者は2月19日（金））10時～3月22日（月）20時 【後期日程】 2月9日（火）（大学入学共通テスト特例追試験受験者は2月19日（金））10時～3月22日（月）20時
-------------	---

STEP 5

個別学力検査を受験

個別学力検査当日は、印刷した受験票と大学入学共通テスト受験票を必ず持参してください。

インターネット出願に関するQ&A

Q 氏名や住所の漢字が、登録の際にエラーになってしまいます。

A 氏名や住所などの個人情報を入力する際に、JIS第1水準・第2水準以外の漢字は登録エラーになる場合があります。その場合は、代替の文字を入力してください。それでも入力が難しい場合は、カタカナで入力してください。
 〈例〉高木→高木 山崎→山崎（ローマ数字）Ⅲ→3

Q ポップアップがブロックされ画面が表示できません。

A GoogleツールバーやYahoo!ツールバーなどポップアップブロック機能を搭載しているツールバーをインストールしている場合、ポップアップ画面が表示されない場合があります。本学のインターネット出願サイト（「portal.postanet.jp」及び「www.postanet.jp」）のポップアップを常に許可するよう設定してください。

Q コンビニ・ペイジーでの支払いに必要な番号を忘れました。

A インターネット出願サイトにログインすると、支払番号の確認画面を再表示できます。

Q ダウンロードした出願書類のPDFファイルを表示できません。

A PDFを表示するには、Adobe Acrobat Reader（無償）が必要です。すでにAdobe Acrobat Readerをお持ちの方もバージョンを確認し、最新版にアップデートされることを推奨します。

Q 出願書類を印刷するためのプリンターがありません。

A コンビニのプリントサービス等の利用をご検討ください。

Q 出願登録後に出願内容を変更することはできますか？

A 【志願者情報（住所・氏名・電話番号・志願者履歴等）を変更したい場合】
 出願登録後は出願情報の変更ができません。検定料を支払う前であれば、既に登録した出願情報を放棄し、もう一度、最初から出願登録を行ってください。検定料を支払った後に誤りがあることが分かった場合は、印刷した入学願書に赤字で修正を加えてください（訂正印は不要）。

【地域医療推進枠志望理由書を変更したい場合】

検定料を支払う前であれば、変更可能です。出願サイトにログインし、「詳細を確認」ボタンをクリックして画面に進んでください。画面上部にある「活動記録を編集」ボタンをクリックし、登録内容を変更してください。

インターネット出願の操作方法 に関する照会先	四国国立5大学インターネット出願専用コールセンター (075) 211-6556
	受付期間：1月18日（月）～1月22日（金）9:00～17:00 1月25日（月）～2月4日（木）9:00～20:00（土日を含む） 出願最終日 2月5日（金）9:00～17:00 【大学入学共通テスト特例追試験受験者】 受付期間：2月15日（月）～2月18日（木）9:00～17:00

〔2〕 インターネット出願サイトで入力する項目

下表の①～③と、該当者のみ④、⑤を入力してください。

（全員が入力するもの）

番号	入 力 項 目	注 意 事 項
①	入試区分・学部を選択	志望する入試方式と学部を選択してください。
②	志願者の基本情報	必要事項を入力してください。 ※住所は <u>本学から送付する書類が必ず届く住所</u> を入力してください。 ※電話番号は志願者・緊急連絡先ともに携帯電話番号と固定電話番号等、可能な限り2つ入力してください。出願書類の不備等について本学から連絡することがあります。
③	志 願 者 の 写 真	志願者本人の顔写真のデータをアップロードしてください。 【顔写真の規格】 ・カラー ・出願前6ヶ月以内に撮影したもの ・正面向き、胸から上を撮影したもの ・無帽、無背景であること ・鮮明で、影のないもの ・写真サイズ比率 縦4：横3（出願サイト上でトリミング可能） ・ファイル形式：JPEG（ファイルサイズ上限3.0MB） ※証明写真をカメラで再撮影したものをアップロードしないでください。

（上記の他に該当者が入力するもの）

医学部（医学科・看護学科・臨床心理学科）志願者		
④	志 願 者 履 歴	高等学校に在学中の者は高校の学歴のみを入力してください。 高等学校を卒業している者は卒業から現在までの経歴について詳細に入力してください。自宅学習及び予備校学習も入力し、空白期間を作らないでください。 大学に在学中の者又は在学したことがある者は、大学・学部・学科名及びその在学期間を入力してください。 職歴がある者は、会社名及びその在職期間を入力してください。 高等学校卒業程度認定試験合格者及び大学入学資格検定合格者は、最終学歴から現在に至るまでの経歴を詳細に入力してください。
医学部医学科 地域医療推進枠志願者		
⑤	地 域 医 療 推 進 枠 志 望 理 由 書	以下のことについて、800字以内で入力してください。 あなたは、なぜ地域医療推進枠を志願しようと思いましたか。地域医療に関してどのような興味を持っていますか。また、将来どのような地域医療に関わりたいと思っていますか。

〔3〕 郵送が必要な出願書類等

インターネット出願サイトで入力及び検定料の支払いを行った後、下表の①～③と、該当者のみ④～⑥を郵送してください。

（全員が提出するもの）

	出 願 書 類 等	注 意 事 項
①	入 学 願 書	34ページの手順に従って該当ファイルをダウンロードし、A4用紙に印刷してください。 ※「入学願書ダウンロード」ボタンをクリックすることでダウンロードできます。
②	大学入学共通テスト成績請求票	入学願書の所定の欄に、「令和3大学入学共通テスト成績請求票（前期日程用又は後期日程用）」を貼付してください。
③	調 査 書 等	1. 高等学校を卒業した者及び2021年3月までに卒業見込みの者は、出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 2. 高等専門学校第3学年修了者及び修了見込みの者並びに文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び修了見込みの者については、出身学校において文部科学省所定の調査書に準じて作成された書類をもって調査書に代えることができます。 3. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格（フランス共和国）取得者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者及び修了見込みの者については、当該試験等の成績証明書等をもって調査書に代えることができます。 4. 高等学校卒業程度認定試験又は大学入学資格検定に合格した者は、下記の当該試験の書類のいずれか1つを提出してください。 ・合格証明書 ・合格成績証明書 ・合格証書 高等学校卒業程度認定試験に合格見込みの者は、下記の書類のいずれか1つを提出してください。 ・高等学校卒業程度認定試験合格見込成績証明書 ・当該試験の科目合格証明書及び試験科目に相当する科目の単位修得見込証明書 なお、過去に高等学校に在学したことがある者は、在学期間中の調査書を併せて提出してください。 出身学校の事情（廃校、被災、文書保管期間の超過等の理由）により調査書が得られない場合は、卒業証明書と下記の書類のいずれか1つを併せて提出してください。 ・成績証明書 ・単位修得証明書 ・成績通信簿 等 各証明書の発行対象に該当しない場合は、本証明書に代わり、証明書を発行することができない旨を証明する書類を提出してください。 なお、旧姓（名）で作成された証明書等を使用する場合は戸籍抄本を、通名で作成された証明書等を使用する場合は、通名登録のうえ、住民票の写しを併せて提出してください。

（前記のほかに該当者が提出するもの）

教育学部 実技試験（音楽）志願者のうち歌曲のウ・カを希望する者		
④	移 調 楽 譜 （ 伴 奏 譜 を 含 む ）	実技試験で演奏する曲の移調楽譜1部（伴奏譜を含む。）を提出してください。

医学部（医学科・看護学科・臨床心理学科）志願者		
⑤	志 願 者 履 歴	①入学願書と同様に、インターネット出願サイトの「入学願書ダウンロード」ボタンをクリックしてファイルをダウンロードし、A4用紙に印刷してください。

医学部医学科 地域医療推進枠志願者		
⑥	地 域 医 療 推 進 枠 志 望 理 由 書	①入学願書と同様に、インターネット出願サイトの「入学願書ダウンロード」ボタンをクリックしてファイルをダウンロードし、A4用紙に印刷してください。

〔４〕出願上の注意事項

（１）併願について

志願者は、前期日程で試験を実施する大学・学部から１つ、後期日程で試験を実施する大学・学部から１つ、公立大学中期日程で試験を実施する大学・学部から１つ、合計３つの国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）に出願することができます。いわゆる「前期－前期」、「後期－後期」のそれぞれの組み合わせの併願はできません。

※詳しくは公立大学協会ホームページ（<http://www.kodaikyo.org/nyushi>）を参照してください。

（２）学校推薦型選抜による合格者の取扱い

既に国公立大学・学部の学校推薦型選抜に合格している者は、当該学校推薦型選抜を実施する大学・学部の定める手続により入学の辞退を許可された場合を除き、本学及び他の国公立大学・学部を受験しても入学許可は得られません。

（３）総合型選抜による合格者の取扱い

既に国公立大学・学部の総合型選抜に合格している者は、当該総合型選抜を実施する大学・学部の定める手続により入学の辞退を許可された場合を除き、本学及び他の国公立大学・学部を受験しても入学許可は得られません。

（４）前期日程試験による合格者の取扱い

本学又は他の国公立大学の前期日程に合格し、2021年３月15日（月）までに入学手続を完了した者は、後期日程を受験しても、その合格者とはなりません。

（５）学内併願について

本学の異なる日程の学部間又は同一学部への併願は妨げません。

（６）出願書類等について

- １．出願書類が不備の場合は受理できません。
- ２．出願書類提出後は、記載内容の変更を認めません。
- ３．払込済の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
 - ① 検定料を払い込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合
 - ② 検定料を誤って二重に払い込んだ場合
 - ③ 医学部医学科及び臨床心理学科における第１段階選抜で不合格になった場合、本人の申出により13,000円を返還します（この場合の手続方法については、第１段階選抜結果を発表する際に該当者に通知します。）。
 - ④ 願書受理後、本学が課している大学入学共通テストの教科・科目を受験していないため、個別学力検査を受験できないことが判明した場合、該当者には検定料の返還方法について通知します。その後、本人の申出により13,000円を返還します。

上記①又は②に該当される方は、香川大学入試グループ TEL（087）832-1182へご連絡ください。

3. 選抜方法

入学者の選抜は、大学入学共通テストと本学が実施する個別学力検査の成績及び調査書の内容等を総合して行います。

《合否判定基準等》

- ・ 総合点により合否を判定します。
- ・ 教育学部学校教育教員養成課程では、27ページのとおり第2志望までコースの志願ができます。この場合、高得点者から、志望順位により合格となるコースを振り分けます。
- ・ 創造工学部前期日程Aタイプ及び創造工学部後期日程では、全コース（7コース）に志願することが可能で、志望順位をつけて第7志望まで志願できます。この場合、高得点者から、志望順位により合格となるコースを振り分けます。創造工学部前期日程Bタイプでは、造形・メディアデザインコースと防災・危機管理コースのいずれかに志願することができます。
- ・ 医学部医学科前期日程では、総合点の如何にかかわらず面接の結果をもって不合格となることがあります。これに加え、地域医療推進枠では、香川県による面接の結果を参考として合否を決定します。
- ・ 医学部看護学科及び臨床心理学科前期日程では、総合点の如何にかかわらず面接の結果をもって不合格となることがあります。
- ・ その他、各学部での選抜方法等については、〔1〕大学入学共通テストの利用教科・科目等、〔2〕個別学力検査の実施教科・科目等の注意欄等を参照してください。

《大学入学共通テスト及び個別学力検査の取扱いについて》

- ・ 本学が課している大学入学共通テストの教科・科目を本学が指定した方法で受験していない場合は、個別学力検査を受験することができませんので、注意してください。
- ・ 大学入学共通テストの外国語で『英語』を選択する受験者は、必ず「リーディング」と「リスニング」の両方を受験してください。

両方を受験していない場合は、個別学力検査を受験することができません。

ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者は、リーディングのみとします。

- ・ 本学が課している大学入学共通テスト及び個別学力検査の教科・科目等全てを受験していない場合は、本学の合格者とはなりません。

〔1〕 大学入学共通テストの利用教科・科目等

大学入学共通テストの利用教科・科目及び利用方法は、別表（42～59ページ参照）のとおりです。

大学入学共通テストにおいて、「地理歴史」及び「公民」並びに「理科②」の試験時間に2科目受験する場合は、解答順に前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とします。

〔2〕 個別学力検査の実施教科・科目等

個別学力検査の実施教科・科目等及び学部ごとの選抜方法は、別表（42～59ページ参照）のとおりです。

出願後は、選択した科目を変更することはできません。

〔3〕 2段階選抜（医学部医学科，臨床心理学科）

医学部医学科及び臨床心理学科においては，入学志願倍率が次の倍率を超えた場合に2段階選抜を実施します。

学科 \ 日程	前期日程
医 学 科	約4倍
臨床心理学科	約6倍

第1段階選抜は，大学入学共通テストの成績（前期日程の選抜における配点）及び調査書の内容により行います。

第1段階選抜の合格者の発表については，66ページ「5. 合格者発表〔1〕第1段階選抜合格者の発表」をご覧ください。

第1段階選抜の合格者を対象に個別学力検査を実施し，最終的な合格者を決定します。

別表 大学入学共通テストの利用教科・科目及び個別学力検査等の実施教科・科目等について（一般選抜）
【教育学部】

学科等名		区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査	
			教科	科目名等	教科等	科目名等
学校教育教員養成課程	幼児教育コース・ 小学校教育コース	前期日程	国	『国語』	外国語	『国語』 『英語』
			地歴	（『世A』、『世B』、『日A』、『日B』、『地理A』、『地理B』）から1又は2科目		（『数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B』又は『数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B』） （『物基・物』、『化基・化』、『生基・生』、『地学基・地学』から1科目選択）
	小学校教育コース	後期日程	公民	（『現社』、『倫』、『政経』、『倫・政経』）から1科目	実技試験	（『音楽』、『美術』、『保健体育』から1つ選択） 〔1教科1科目〕
			理	（1）（『物基』、『化基』、『生基』、『地学基』）から2科目 （2）（『物』、『化』、『生』、『地学』）から1科目		小論文
	中学校教育コース	前期日程	A系	（3）（『物基』、『化基』、『生基』、『地学基』）から2科目並びに（『物』、『化』、『生』、『地学』）から1科目	その他	『国語』 『英語』
				（4）（『物』、『化』、『生』、『地学』）から2科目		〔1教科1科目〕
			数	『数Ⅰ・数A』	数	（『数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B』又は『数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B』） （『物基・物』、『化基・化』、『生基・生』、『地学基・地学』から1科目選択）
			外	（『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』）		〔1教科1科目〕
	中学校教育コース	後期日程	〔5教科7科目又は6教科7科目（理科で(1)又は(3)を選択する場合は5教科8科目又は6教科8科目）〕		実技試験	（『音楽』、『美術』、『保健体育』から1つ選択）
					その他	小論文

（注）【学科等名】、【区分】欄
学校教育教員養成課程中学校教育コース前期日程は、A、B、Cの3系別に募集します。
系は個別学力検査における教科・科目等の区分を表します。

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

1 『 』内記載のものは、2つの科目を総合したもの又は2つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。
なお、『 』内の記載を1科目と数えます。（例：『数Ⅰ・数A』・・・1科目、『簿・会』・・・1科目）

2 地歴及び公民については、『世界史A』『世界史B』『日本史A』『日本史B』『地理A』『地理B』から1又は2科目、『現代社会』『倫理』『政治・経済』『倫理、政治・経済』から1科目までの成績を用います。

3 地歴、公民、理科の利用科目等は次のとおりです。（右表「大学入学共通テストの配点等」参照）

●地歴、公民で指定した科目から1科目選択する場合は、理科は(3)又は(4)を選択してください。なお、理科で(3)を選択する場合には、同一名称を含む出題科目同士の選択はできません。

●地歴、公民で指定した科目から2科目選択する場合は、理科は(1)～(4)のいずれかを選択してください。

●地歴、公民について指定した科目から2科目並びに理科について(3)により3科目受験している場合には、次の科目の成績を用います。

ア、地歴、公民の第1解答科目
イ、地歴、公民の第2解答科目
ウ、理科の基礎を付した科目（2科目の合計）
エ、理科の基礎を付さない科目

イ～エのうち高得点順に2科目
（ウを用いる場合は3科目）

3科目（ウを用いる場合は4科目）

ただし、理科で同一名称を含む出題科目同士を選択した場合は、ア、イの2科目の成績と、ウ、エのうち高い方の成績を用います。
また、地歴、公民について指定した科目から2科目並びに理科について(4)により2科目受験している場合には、第1解答科目の2科目及び第2解答科目のうち高得点の科目の成績を用います。

4 『簿記・会計』、『情報関係基礎』は高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）において履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科修了（見込み）者に限ります。

5 外国語で『英語』を選択した場合は、リーディング及びリスニングの成績を利用します。
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者は、リーディングのみとします。

【個別学力検査】欄

1 学校教育教員養成課程中学校教育コース前期日程の教科・科目等は、A系が国語又は外国語、B系が数学又は理科、C系が実技試験（『音楽』、『美術』、『保健体育』からいずれか1つ選択）です。

2 『 』内記載のものは、2つの科目を総合したもの又は2つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。
なお、『 』内の記載を1科目と数えます。（例：『数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B』・・・1科目、『物基・物』・・・1科目）

3 『国語』 「国語総合」、『現代文B』、『古典B』の3科目を合わせた範囲から出題します。

4 数学 「数Ⅰ」、『数Ⅱ』、『数A』、『数B』の4科目を合わせた範囲から出題する問題又は「数Ⅰ」、『数Ⅱ』、『数Ⅲ』、『数A』、『数B』の5科目を合わせた範囲から出題する問題のいずれかを選択解答してください。
数学Ⅲで「発展的な学習内容」を含む場合は補足事項等を記載します。
「数A」は（場合の数と確率）、（図形の性質）を、「数B」は（数列）、（ベクトル）を出題範囲とします。
ただし、中学校数学、あるいは数学の出題範囲内で扱われている整数に関する性質は、問うこともあります。

5 外国語『英語』 「コミュニケーション英語Ⅰ」、『コミュニケーション英語Ⅱ』、『コミュニケーション英語Ⅲ』、『英語表現Ⅰ』、『英語表現Ⅱ』の5科目を合わせた範囲から出題します。

6 理科 『物基・物』は、『物理基礎』と『物理』の2科目を合わせた範囲から出題する問題です。
『化基・化』は、『化学基礎』と『化学』の2科目を合わせた範囲から出題する問題です。
『生基・生』は、『生物基礎』と『生物』の2科目を合わせた範囲から出題する問題です。
『地学基・地学』は、『地学基礎』と『地学』の2科目を合わせた範囲から出題する問題です。
理科については、複数出題からの選択解答を設定する科目もあります。なお「発展的な学習内容」を含む場合は補足事項等を記載します。

7 小論文 広く人文・社会・自然・芸術等の分野から選んだ素材に即して論述解答するものです。

【大学入学共通テストの配点等】

- 1 数学及び理科の①②は、大学入試センター試験で選択受験できる出題科目のグループを表します。
- 2 理科①は、1科目「50点」で、2科目合わせて「100点」の配点となります。
- 3 外国語で『英語』を選択した場合の配点は、リーディング「160点」、リスニング「40点」の計「200点」とします。
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者の配点は、リーディング「200点」とします。
- 4 大学入学共通テストの利用教科・科目の選択パターンは、次のⅠ～Ⅵの6通りです。

大学入学共通テストの配点等													
学科名等	選択パターン	区分	国語	地歴	公民	数学		理科		外国語	配点合計	成績の利用方法等	
						①	②	①	②				
学校教育教員養成課程	I 地歴、公民で指定した科目から1科目選択し、理科は(3)を選択した場合	前期日程・後期日程	200	100		100	100	(50) 100 (50)	100	200	900		
	II 地歴、公民で指定した科目から1科目選択し、理科は(4)を選択した場合		200	100		100	100	/	100	100	200	900	
	III 地歴、公民で指定した科目から2科目選択し、理科は(1)を選択した場合		200	100 200	100	100	(50) 100 (50)	/	/	200	900		
	IV 地歴、公民で指定した科目から2科目選択し、理科は(2)を選択した場合		200	100 200	100	100	/	/	100	200	900		
	V 地歴、公民で指定した科目から2科目選択し、理科は(3)を選択した場合		200	*100 *200 100 200	*100	100	(50) 100 (50)	*100	*100	200	900	*印を付したのものについては、地歴、公民の第1解答科目の成績と、「[地歴、公民の第2解答科目]」、「理科①」、「理科②」のうち高い順に2つの成績を用います。	
													理科の(3)で同一名称を含む出題科目同士を選択した場合に、*を付したのものについては、「理科①」、「理科②」のうち高い方の成績を用います。
	VI 地歴、公民で指定した科目から2科目選択し、理科は(4)を選択した場合		200	*100 *200	*100	100	100	/	/	*100	*100	200	900

【個別学力検査の配点等】

*印は選択教科・科目を表します。

個別学力検査の配点等									
学科等名		区分	国語	数学	理科	外国語	実技	小論文	配点合計
学校教育教員養成課程	幼児教育コース	前期日程	*200	*200	*200	*200	*200		200
	小学校教育コース	前期日程	*200	*200	*200	*200	*200		200
		後期日程						200	200
	中学校教育コース	前期日程	A系	*200		*200			200
			B系		*200	*200			200
			C系				200		200
		後期日程						200	200

【法 学 部】

学科等名	区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
(昼間コース) 法学科	前期日程	国	『国語』 必須	数 外	『数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B』 『英語』 から1教科 〔1教科1科目〕
		地歴	〔『世B』, 『日B』, 『地理B』〕から1又は2科目		
		公民	〔『現社』, 『倫』, 『政経』, 『倫・政経』〕から1科目		
		数	〔『数Ⅰ』, 『数Ⅰ・数A』〕から1科目		
			〔『数Ⅱ』, 『数Ⅱ・数B』, 『簿・会』, 『情報』〕から1科目		
		理	〔『物基』, 『化基』, 『生基』, 『地学基』〕から2科目又は 〔『物』, 『化』, 『生』, 『地学』〕から1科目		
	後期日程	外	〔『英』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』〕から1科目 〔5教科7科目又は6教科7科目（理科で基礎を付した科目を選択する場合は5教科8科目又は6教科8科目）〕	その他	小論文

(注) 【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- 1 『 』内記載のものは、2つの科目を総合したもの又は2つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。
なお、『 』内の記載を1科目と数えます。(例:『数Ⅰ・数A』・・・1科目, 『簿・会』・・・1科目)
- 2 『簿記・会計』, 『情報関係基礎』は高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）において履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科修了（見込み）者に限ります。
- 3 理科について、指定した科目から基礎を付した科目を2科目並びに基礎を付さない科目を1科目受験している場合には、次の科目の成績を用います。

ア. 基礎を付した科目（2科目の合計）
イ. 基礎を付さない科目

ア又はイのうち高得点の科目（アを用いる場合は2科目）
また、理科について、指定した科目から基礎を付さない科目を2科目受験している場合には、第1解答科目の成績を用います。
- 4 外国語で『英語』を選択した場合は、リーディング及びリスニングの成績を利用します。
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者は、リーディングのみとします。

【個別学力検査】欄

- 1 『 』内記載のものは、2つの科目を総合したもの又は2つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。
なお、『 』内の記載を1科目と数えます。(例:『数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B』・・・1科目)
- 2 数学 「数Ⅰ」, 「数Ⅱ」, 「数A」, 「数B」の4科目を合わせた範囲から出題します。
「数A」は（場合の数と確率）, （図形の性質）を, 「数B」は（数列）, （ベクトル）を出題範囲とします。
ただし、中学校数学、あるいは数学の出題範囲内で扱われている整数に関する性質は、問うこともあります。
- 3 外国語『英語』 「コミュニケーション英語Ⅰ」, 「コミュニケーション英語Ⅱ」, 「コミュニケーション英語Ⅲ」, 「英語表現Ⅰ」, 「英語表現Ⅱ」の5科目を合わせた範囲から出題します。
- 4 小論文 広く社会・政治・法律・人文等の分野から選んだ素材に即して論述するものです。

【大学入学共通テストの配点等】

- 1 数学及び理科の①②は、大学入学共通テストで選択受験できる出題科目のグループを表します。
- 2 理科①は、1科目「50点」で、2科目合わせて「100点」の配点となります。
- 3 外国語で『英語』を選択した場合の配点は、リーディング「160点」、リスニング「40点」の計「200点」とします。
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者の配点は、リーディング「200点」とします。
- 4 大学入学共通テストの利用教科・科目の選択パターンは、次のⅠ～Ⅷの8通りです。

大学入学共通テストの配点等														
学科等名	選択パターン	区分	国語	地歴	公民	数学		理科		外国語	配点 合計	成績の利用方法等		
						①	②	①	②					
(昼間コース) 法学科	Ⅰ 地歴、公民で指定した科目からそれぞれ1科目選択し、理科は基礎を付した科目から2科目を選択した場合	前期日程 ・ 後期日程	200	100	100	100	100	(50)	(50)	100	200	900		
	Ⅱ 地歴、公民で指定した科目からそれぞれ1科目選択し、理科は基礎を付さない科目から1科目を選択した場合		200	100	100	100	100			100	200	900		
	Ⅲ 地歴、公民で指定した科目からそれぞれ1科目選択し、理科は基礎を付した科目から2科目及び基礎を付さない科目から1科目を選択した場合		200	100	100	100	100	(50)	(50)	*100	200	900	*印を付したのものについては、高い方の成績を用います。	
	Ⅳ 地歴、公民で指定した科目からそれぞれ1科目選択し、理科は基礎を付さない科目から2科目を選択した場合		200	100	100	100	100			*100	*100	200	900	*印を付したのものについては、第1解答科目の成績を用います。
	Ⅴ 地歴で指定した科目から2科目選択し、理科は基礎を付した科目から2科目を選択した場合		200	200 (2科目)		100	100	(50)	(50)	100		200	900	
	Ⅵ 地歴で指定した科目から2科目選択し、理科は基礎を付さない科目から1科目を選択した場合		200	200 (2科目)		100	100				100	200	900	
	Ⅶ 地歴で指定した科目から2科目選択し、理科は基礎を付した科目から2科目及び基礎を付さない科目から1科目を選択した場合		200	200 (2科目)		100	100	(50)	(50)	*100		200	900	*印を付したのものについては、高い方の成績を用います。
	Ⅷ 地歴で指定した科目から2科目選択し、理科は基礎を付さない科目から2科目を選択した場合		200	200 (2科目)		100	100				*100	*100	200	900

【個別学力検査の配点等】

*印は選択教科・科目を表します。

個別学力検査の配点等					
学科等名	区分	数学	外国語	小論文	配点合計
(昼間コース) 法学科	前期日程	*300	*300		300
	後期日程			300	300

【経済学部】

学科等名	区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
(昼間コース) 経済学科	前期日程	国	『国語』	必須	外
		地歴 公民 理	(「世A」「世B」, 「日A」, 「日B」, 「地理A」, 「地理B」) (「現社」, 「倫」, 「政経」, 「倫・政経」) (1) (「物基」, 「化基」, 「生基」, 「地学基」) から2科目 (2) (「物」, 「化」, 「生」, 「地学」) から1科目 (3) (「物基」, 「化基」, 「生基」, 「地学基」) から2科目並びに(「物」, 「化」, 「生」, 「地学」) から1科目 (4) (「物」, 「化」, 「生」, 「地学」) から2科目	から2科目 (理科で(1) 又は(3)を選 択する場合 は3科目)	『英語』 〔1教科1科目〕
	後期日程	数	(「数Ⅰ」, 「数Ⅰ・数A」) (「数Ⅱ」, 「数Ⅱ・数B」, 「簿・会」『情報』)	から1科目 から1科目	その他 小論文
		外	(「英」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓」) 〔4教科6科目又は5教科6科目(理科で(1)又は(3)を選択 する場合は4教科7科目又は5教科7科目)〕	から1科目	

(注) 【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- 1 『 』内記載のものは、2つの科目を総合したもの又は2つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。
なお、『 』内の記載を1科目と数えます。(例:「数Ⅰ・数A」・・・1科目, 「簿・会」・・・1科目)
- 2 地歴公民においては、同一名称を含む出題科目同士の選択はできません。
- 3 地歴、公民、理科の利用科目等は次のとおりです。(右表「大学入学共通テストの配点等」参照)
- 地歴、公民から1科目並びに理科について(3)により3科目受験している場合には、次の科目の成績を用います。
- ア. 地歴、公民の1科目
イ. 理科の基礎を付した科目(2科目の合計)
ウ. 理科の基礎を付さない科目
- ア～ウのうち高得点順に2科目(イを用いる場合は3科目)
- ただし、理科で同一名称を含む出題科目同士を選択した場合は、アの成績と、イ、ウのうち高い方の成績を用います。
- 地歴、公民から1科目並びに理科について(4)により2科目受験している場合には、次の科目の成績を用います。
- ア. 地歴、公民の1科目
イ. 理科の第2解答科目
ウ. 理科の第1解答科目・・・1科目
- ア、イのうち高得点のものを1科目
2科目
- 地歴、公民から2科目並びに理科について(1)により2科目受験している場合には、次の科目の成績を用います。
- ア. 地歴、公民の第1解答科目・・・1科目
イ. 地歴、公民の第2解答科目
ウ. 理科の基礎を付した科目(2科目の合計)
- イ、ウのうち高得点のものを1科目(ウを用いる場合は2科目)
2科目
- 地歴、公民から2科目並びに理科について(2)により1科目受験している場合には、次の科目の成績を用います。
- ア. 地歴、公民の第1解答科目・・・1科目
イ. 地歴、公民の第2解答科目
ウ. 理科の基礎を付さない科目
- イ、ウのうち高得点のものを1科目
2科目
- 地歴、公民から2科目並びに理科について(3)により3科目受験している場合には、次の科目の成績を用います。
- ア. 地歴、公民の2科目の合計
イ. 地歴、公民の第1解答科目と理科の基礎を付した科目(2科目の合計)の合計
ウ. 地歴、公民の第1解答科目と理科の基礎を付さない科目の合計
エ. 理科の3科目の合計
- ア～エの各合計点のうち最も高いもの
- 地歴、公民から2科目並びに理科について(4)により2科目受験している場合には、次の科目の成績を用います。
- ア. 地歴、公民の2科目の合計
イ. 理科の2科目の合計
ウ. 地歴、公民の第1解答科目と理科の第1解答科目の合計
- ア～ウの各合計点のうち最も高いもの
- 4 外国語で『英語』を選択した場合は、リーディング及びリスニングの成績を利用します。
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者は、リーディングのみとします。

【個別学力検査】欄

- 1 『 』内記載のものは、2つの科目を総合したもの又は2つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。
なお、『 』内の記載を1科目と数えます。
- 2 外国語『英語』 「コミュニケーション英語Ⅰ」, 「コミュニケーション英語Ⅱ」, 「コミュニケーション英語Ⅲ」, 「英語表現Ⅰ」, 「英語表現Ⅱ」の5科目を合わせた範囲から出題します。
- 3 小論文 広く経済・社会等の分野から選んだ素材に即して論述解答するものです。

【大学入学共通テストの配点等】

- 1 数学及び理科の①②は、大学入学共通テストで選択受験できる出題科目のグループを表します。
- 2 理科①は、1科目「50点」で、2科目合わせて「100点」の配点となります。
- 3 外国語で「英語」を選択した場合の配点は、リーディング「160点」、リスニング「40点」の計「200点」とします。
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者の配点は、リーディング「200点」とします。
- 4 前期日程の大学入学共通テストについては、各教科に傾斜配点をした配点A～配点Cを計算し、最も高得点の配点型を利用します。
- 5 大学入学共通テストの利用教科・科目の選択パターンは、次のⅠ～Ⅺの11通りです。

大学入学共通テストの配点等												
学科等名	選択パターン	区分		国語	地歴 公民	数学		理科		外国語	配点 合計	成績の利用方法等
						①	②	①	②			
(昼間コース) 経済学科	Ⅰ 地歴、公民 は選択せず、 理科は(3)を選 択した場合	前期 日程	配点A	300		100	100	(50)	(50)	100	200	理科の(3)で同一名称を含 む出題科目同士を選択し た場合は、科目数不足と なり、不合格となります。
			配点B	200		150	150				200	
			配点C	200		100	100	100			300	
		後期日程		200		100	100	(50)	(50)	100	200	800
	Ⅱ 地歴、公民 は選択せず、 理科は(4)を選 択した場合	前期 日程	配点A	300		100	100		100	100	200	
			配点B	200		150	150				200	
			配点C	200		100	100				300	
		後期日程		200		100	100			100	200	800
	Ⅲ 地歴、公民 で指定した科 目から1科目 選択し、理科 は(1)を選択し た場合	前期 日程	配点A	300	100	100	100	(50)	(50)		200	
			配点B	200		150	150				200	
			配点C	200		100	100	100			300	
		後期日程		200		100	100	(50)	(50)		200	800
	Ⅳ 地歴、公民 で指定した科 目から1科目 選択し、理科 は(2)を選択し た場合	前期 日程	配点A	300	100	100	100		100		200	
			配点B	200		150	150				200	
			配点C	200		100	100				300	
		後期日程		200		100	100			100	200	800
	Ⅴ 地歴、公民 で指定した科 目から1科目 選択し、理科 は(3)を選択し た場合	前期 日程	配点A	300	*100	100	100	(50)	(50)	*100	200	*印を付したもののについ ては、高い順に2つの成 績を用います。ただし、 理科の(3)で同一名称を含 む出題科目同士を選択し た場合は、地歴、公民の 成績と、「理科①」、「理 科②」のうち高い方の成 績を用います。
			配点B	200		150	150				200	
			配点C	200		100	100	*100			300	
		後期日程		200		100	100	(50)	(50)	*100	200	800
	Ⅵ 地歴、公民 で指定した科 目から1科目 選択し、理科 は(4)を選択し た場合	前期 日程	配点A	300	*100	100	100		*100	*100	200	*印を付したもののについ ては、理科②の第1解答 科目の成績と、「地歴、 公民」、「理科②の第2 解答科目」のうち高い方の 成績を用います。
			配点B	200		150	150				200	
			配点C	200		100	100				300	
		後期日程		200		100	100			*100	200	800
	Ⅶ 地歴、公民 で指定した科 目から2科目 選択し、理科 は選択しな かった場合	前期 日程	配点A	300	100	100	100				200	
			配点B	200			150				200	
			配点C	200			100				300	
		後期日程		200			100				200	800
	Ⅷ 地歴、公民 で指定した科 目から2科目 選択し、理科 は(1)を選択し た場合	前期 日程	配点A	300	*100	*100	100	(50)	(50)		200	*印を付したもののについ ては、地歴、公民の第1 解答科目の成績と、「地 歴、公民」の第2解答科 目、「理科①」のうち高 い方の成績を用います。
			配点B	200			150				200	
			配点C	200			100	*100			300	
		後期日程		200			100	(50)	(50)		200	800

※次ページに続く

大学入学共通テストの配点等															
学科等名	選択パターン	区分		国語	地歴 公民		数学		理科		外国語	配点 合計	成績の利用方法等		
							①	②	①	②					
(昼間コース) 経済学科	Ⅸ 地歴、公民 で指定した科目から2科目 選択し、理科 は(2)を選択した 場合	前期 日程	配点A	300	*100	*100	100	100		*100	200	900	*印を付したのものについては、地歴、公民の第1解答科目の成績と、「地歴、公民の第2解答科目」、「理科②」のうち高い方の成績を用います。		
			配点B	200			150	150			200				
			配点C	200			100	100			300				
		後期日程	200	*100	*100	100	100		*100	200	800				
	Ⅹ 地歴、公民 で指定した科目から2科目 選択し、理科 は(3)を選択した 場合	前期 日程	配点A	300	*100	*100	100	100		*100	200	900	*印を付したのものについては、「地歴、公民の第1解答科目と理科①の成績」、「地歴、公民の第1解答科目と理科②の成績」、「地歴、公民の2科目の成績」、「理科①と理科②の成績」のうち高い方の成績を用います。ただし、理科の(3)で同一名称を含む出題科目同士を選択した場合は、地歴、公民の第1解答科目の成績と、「地歴、公民の第2解答科目」、「理科①」、「理科②」のうち高い方の成績を用います。		
			配点B	200			150	150			200				
			配点C	200			100	100			300				
		後期日程	200	*100	*100	100	100		*100	200	800				
		Ⅺ 地歴、公民 で指定した科目から2科目 選択し、理科 は(4)を選択した 場合	前期 日程	配点A	300	*100	*100	100	100		*100	*100		200	900
				配点B	200			150	150					200	
				配点C	200			100	100					300	
			後期日程	200	*100	*100	100	100		*100	*100	200		800	

【個別学力検査の配点等】

個別学力検査の配点等				
学科等名	区分	外国語	小論文	配点 合計
(昼間コース) 経済学科	前期日程	200		200
	後期日程		300	300

【医 学 部】（医学科）

学科等名	区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別学力検査			
		教科	科目名等		教科等	科目名等	2段階 選抜	
医学科	前期日程	国	『国語』	必須	数	『数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B』	必須	約4倍
		地歴	（『世B』, 『日B』, 『地理B』）	} から1科目	理	（『物基・物』, 『化基・化』, 『生基・生』）	から2科目	
		公民	（『現社』, 『倫』, 『政経』, 『倫・政経』）					
		数	『数Ⅰ・数A』	必須	外	『英語』	必須	
			（『数Ⅱ・数B』, 『簿・会』, 『情報』）	から1科目			〔3教科4科目〕	
		理	（『物』, 『化』, 『生』）	から2科目	その他	面接		
外	（『英』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』）	から1科目						
				〔5教科7科目〕				

（注）【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- 『 』内記載のものは、2つの科目を総合したもの又は2つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。
なお、『 』内の記載を1科目と数えます。（例：『数Ⅰ・数A』・・・1科目、『簿・会』・・・1科目）
- 地歴及び公民について2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。指定した科目を第1解答科目として受験していない場合は、個別学力検査を受験することができませんので、注意してください。
- 『簿記・会計』, 『情報関係基礎』は高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）において履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科修了（見込み）者に限ります。
- 外国語で『英語』を選択した場合は、リーディング及びリスニングの成績を利用します。
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者は、リーディングのみとします。

【個別学力検査】欄

- 『 』内記載のものは、2つの科目を総合したもの又は2つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。
なお、『 』内の記載を1科目と数えます。（例：『数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B』・・・1科目、『物基・物』・・・1科目）
- 数学
「数Ⅰ」, 「数Ⅱ」, 「数Ⅲ」, 「数A」, 「数B」の5科目を合わせた範囲から出題します。
数学Ⅲは複数出題からの選択解答とし、「発展的な学習内容」を含む場合は補足事項等を記載します。
「数A」は（場合の数と確率）, （図形の性質）を, 「数B」は（数列）, （ベクトル）を出題範囲とします。
ただし、中学校数学、あるいは数学の出題範囲内で扱われている整数に関する性質は、問うこともあります。
- 理科
『物基・物』は、「物理基礎」と「物理」の2科目を合わせた範囲から出題する問題です。
『化基・化』は、「化学基礎」と「化学」の2科目を合わせた範囲から出題する問題です。
『生基・生』は、「生物基礎」と「生物」の2科目を合わせた範囲から出題する問題です。
理科については、複数出題からの選択解答を設定する科目もあります。なお「発展的な学習内容」を含む場合は補足事項等を記載します。
- 外国語『英語』 「コミュニケーション英語Ⅰ」, 「コミュニケーション英語Ⅱ」, 「コミュニケーション英語Ⅲ」, 「英語表現Ⅰ」, 「英語表現Ⅱ」の5科目を合わせた範囲から出題します。

【大学入学共通テストの配点等】

- 1 数学及び理科の①②は、大学入試センター試験で選択受験できる出題科目のグループを表します。
 - 2 外国語で『英語』を選択した場合の配点は、リーディング「80点」、リスニング「20点」の計「100点」とします。
- ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者の配点は、リーディング「100点」とします。

大学入学共通テストの配点等												
学科等名	選択パターン	区分	国語	地歴 公民	数学		理科		外国語	配点 合計	成績の利用方法等	
					①	②	①	②				
医学科		前期日程	200	100 (1科目)	50	50			100	100	100	700

【個別学力検査の配点等】

個別学力検査の配点等						
学科等名	区分	数学	理科	外国語	面接	配点 合計
医学科	前期日程	200	200	200	100	700

【医 学 部】（看護学科）

学科等名	区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査		
		教科	科目名等	教科等	科目名等	
看護学科	前期日程	国	『国語』	必須	面接	
		地歴	（『世A』, 『世B』, 『日A』, 『日B』, 『地理A』, 『地理B』）	その他		
		公民	（『現社』, 『倫』, 『政経』, 『倫・政経』）			
		理	（1）（『物基』, 『化基』, 『生基』）から2科目 （2）（『物』, 『化』, 『生』）から1科目			(1), (2)の いずれか
		数	（『数Ⅰ・数A』, 『数Ⅱ・数B』, 『簿・会』, 『情報』）			
		外	（『英』, 『独』, 『仏』, 『中』, 『韓』）			
	〔5教科5科目（理科で(1)を選択する場合は5教科6科目）〕					

（注）【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- 『 』内記載のものは、2つの科目を総合したもの又は2つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。
なお、『 』内の記載を1科目と数えます。（例：『数Ⅰ・数A』・・・1科目、『簿・会』・・・1科目）
- 地歴及び公民について2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。
- 理科について基礎を付さない科目を2科目受験している場合は、第1解答科目の成績を用います。指定した科目を第1解答科目として受験していない場合は、(2)を選択することができませんので、注意してください。
また、指定した科目から基礎を付した科目を2科目並びに基礎を付さない科目を受験している場合には、次の科目の成績を用います。

ア. 基礎を付した科目（2科目の合計）	}	ア又はイのうち高得点の科目（アを用いる場合は2科目）
イ. 基礎を付さない科目		
- 数学について指定した科目から2科目受験している場合は、高得点の科目の成績を用います。
- 『簿記・会計』, 『情報関係基礎』は高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）において履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科修了（見込み）者に限ります。
- 外国語で『英語』を選択した場合は、リーディング及びリスニングの成績を利用します。
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者は、リーディングのみとします。

【大学入学共通テストの配点等】

- 1 数学及び理科の①②は、大学入学共通テストで選択受験できる出題科目のグループを表します。
- 2 外国語で『英語』を選択した場合の配点は、リーディング「160点」、リスニング「40点」の計「200点」とします。
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者の配点は、リーディング「200点」とします。
- 3 理科①は、1科目「75点」で、2科目合わせて「150点」の配点となります。

大学入学共通テストの配点等											
学科等名	選択パターン	区分	国語	地歴 公民	数学		理科		外国語	配点 合計	成績の利用方法等
					①	②	①	②			
看護学科	I 理科で(1)を選択した場合	前期日程	200	100 (1科目)	150 (1科目)		(75) (75) 150		200	800	地歴、公民で指定した科目から2科目受験している場合には、第1解答科目の成績を用います。 数学で指定した科目から2科目受験している場合には、高得点の科目の成績を用います。
	II 理科で(2)を選択した場合		200	100 (1科目)	150 (1科目)			150 (1科目)	200	800	地歴、公民で指定した科目から2科目受験している場合には、第1解答科目の成績を用います。 数学で指定した科目から2科目受験している場合には、高得点の科目の成績を用います。 理科②で指定した科目から2科目受験している場合には、第1解答科目の成績を用います。

【個別学力検査の配点等】

個別学力検査の配点等			
学科等名	区分	面接	配点 合計
看護学科	前期日程	200	200

【医 学 部】（臨床心理学科）

学科等名	区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査		
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階選抜
臨床心理学科	前期日程	国	『国語』	国	『国語』	約6倍
		地歴	（『世A』、『世B』、『日A』、『日B』、『地理A』、『地理B』）から1又は2科目	数	（『数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B』又は『数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B』）から1教科	
		公民	（『現社』、『倫』、『政経』、『倫・政経』）から1科目	外	『英語』	
		理	（1）（『物基』、『化基』、『生基』）から2科目 （2）（『物』、『化』、『生』）から1科目 （3）（『物基』、『化基』、『生基』）から2科目並びに（『物』、『化』、『生』）から1科目 （4）（『物』、『化』、『生』）から2科目	その他	面接	
		数	『数Ⅰ・数A』			
		外	（『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』）			
			〔5教科7科目又は6教科7科目（理科で(1)又は(3)を選択する場合は5教科8科目又は6教科8科目）〕			

- （注）【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄
- 1 『 』内記載のものは、2つの科目を総合したもの又は2つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。
なお、『 』内の記載を1科目と数えます。（例：『数Ⅰ・数A』・・・1科目、『簿・会』・・・1科目）
 - 2 地歴及び公民については、『世界史A』『世界史B』『日本史A』『日本史B』『地理A』『地理B』から1又は2科目、『現代社会』『倫理』『政治・経済』『倫理、政治・経済』から1科目までの成績を用います。
 - 3 地歴、公民、理科の利用科目等は次のとおりです。（右表「大学入学共通テストの配点等」参照）
 - 地歴、公民で指定した科目から1科目選択する場合は、理科は(3)又は(4)を選択してください。なお、理科で(3)を選択する場合には、同一名称を含む出題科目同士の選択はできません。
 - 地歴、公民で指定した科目から2科目選択する場合は、理科は(1)～(4)のいずれかを選択してください。
 - 地歴、公民について指定した科目から2科目並びに理科について(3)により3科目受験している場合には、次の科目の成績を用います。

ア、地歴、公民の第1解答科目	・・・1科目	3科目（ウを用いる場合は4科目）	
イ、地歴、公民の第2解答科目	イ～エのうち高得点順に2科目（ウを用いる場合は3科目）		
ウ、理科の基礎を付した科目（2科目の合計）			
エ、理科の基礎を付さない科目			

ただし、理科で同一名称を含む出題科目同士を選択した場合は、ア、イの2科目の成績と、ウ、エのうち高い方の成績を用います。また、地歴、公民について指定した科目から2科目並びに理科について(4)により2科目受験している場合には、第1解答科目の2科目及び第2解答科目のうち高得点の科目の成績を用います。
 - 4 『簿記・会計』、『情報関係基礎』は高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）において履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科修了（見込み）者に限ります。
 - 5 外国語で『英語』を選択した場合は、リーディング及びリスニングの成績を利用します。
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者は、リーディングのみとします。

- 【個別学力検査】欄
- 1 『国語』 「国語総合」、『現代文B』、『古典B』の3科目を合わせた範囲から出題します。
 - 2 数学 「数Ⅰ」、『数Ⅱ』、『数A』、『数B』の4科目を合わせた範囲から出題する問題又は「数Ⅰ」、『数Ⅱ』、『数Ⅲ』、『数A』、『数B』の5科目を合わせた範囲から出題する問題のいずれかを選択解答してください。
数学Ⅲで「発展的な学習内容」を含む場合は補足事項等を記載します。
「数A」は（場合の数と確率）、（図形の性質）を、「数B」は（数列）、（ベクトル）を出題範囲とします。
ただし、中学校数学、あるいは数学の出題範囲内で扱われている整数に関する性質は、問うこともあります。
 - 3 外国語『英語』 「コミュニケーション英語Ⅰ」、『コミュニケーション英語Ⅱ』、『コミュニケーション英語Ⅲ』、『英語表現Ⅰ』、『英語表現Ⅱ』の5科目を合わせた範囲から出題します。

【大学入学共通テストの配点等】

- 1 数学及び理科の①②は、大学入学共通テストで選択受験できる出題科目のグループを表します。
- 2 理科①は、1科目「50点」で、2科目合わせて「100点」の配点となります。
- 3 外国語で「英語」を選択した場合の配点は、リーディング「160点」、リスニング「40点」の計「200点」とします。
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者の配点は、リーディング「200点」とします。
- 4 大学入学共通テストの利用教科・科目の選択パターンは次のⅠ～Ⅵの6通りです。

大学入学共通テストの配点等												
学科等名	選択パターン	区分	国語	地歴	公民	数学		理科		外国語	配点 合計	成績の利用方法等
						①	②	①	②			
臨床心理 学科	I 地歴、公民 で指定した科目から1科目 選択し、理科 は(3)を選択した 場合	前期日程	200	100		100	100	(50) (50) 100	100	200	900	
	II 地歴、公民 で指定した科目から1科目 選択し、理科 は(4)を選択した 場合		200	100		100	100	/ /	100 100	200	900	
	III 地歴、公民 で指定した科目から2科目 選択し、理科 は(1)を選択した 場合		200	100 100		100	100	(50) (50) 100	/	200	900	
	IV 地歴、公民 で指定した科目から2科目 選択し、理科 は(2)を選択した 場合		200	100 100		100	100	/ /	100	200	900	
	V 地歴、公民 で指定した科目から2科目 選択し、理科 は(3)を選択した 場合		200	*100 *100		100	100	(50) (50) *100	*100	200	900	*印を付したものについては、地歴、公民の第1 解答科目の成績と、「地 歴、公民の第2解答科 目」、「理科①」、「理科 ②」のうち高い順に2 つの成績を用います。 理科の(3)で同一名称を含 む出題科目同士を選択し た場合に、*を付したも のについては、「理科 ①」、「理科②」のうち高 い方の成績を用います。
			200	*200		100	100	/	/	200	900	
			200	100 100		100	100	/	/	200	900	
			200	/		100	100	/	/	200	900	
	VI 地歴、公民 で指定した科目から2科目 選択し、理科 は(4)を選択した 場合		200	*100 *100		100	100	/ /	*100 *100	200	900	*印を付したものについては、「地歴、公民」、「理科」の各第1解答科 目の成績と、「地歴、公 民」、「理科」の第2解答 科目のうち高い方の成績 を用います。
			200	*200		100	100	/ /	/ /	200	900	

【個別学力検査の配点等】

個別学力検査の配点等					
学科等名	区分	国語又は数学	外国語	面接	配点 合計
臨床心理学科	前期日程	200	200	100	500

【創造工学部】

学科等名		区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別学力検査	
			教科	科目名等		教科等	科目名等
創造工学科	全コース	Aタイプ	国	『国語』	必須	数	『数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ』
			地歴	（『世Ⅰ』、『世Ⅱ』、『世Ⅲ』、『世Ⅳ』、『地理Ⅰ』、『地理Ⅱ』）	から1科目	理	（『物基・物』、『化基・化』）
			公民	（『現社』、『倫』、『政経』、『倫・政経』）	から1科目		から1科目
			数	（『数Ⅰ』、『数Ⅰ・数Ⅱ』）	から1科目		〔1教科1科目〕
				（『数Ⅲ』、『数Ⅲ・数Ⅳ』、『情報』）	から1科目		
			理	『物』	必須		
	前期日程 造形・メディアデザイン 防災・危機管理 コース	Bタイプ		（『化』、『生』、『地学』）	から1科目		
			外	（『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』）	から1科目		
				〔5教科7科目〕			
			国	『国語』	必須	数	〈造形・メディアデザインコース〉
			地歴	（『世Ⅰ』、『世Ⅱ』、『世Ⅲ』、『世Ⅳ』、『地理Ⅰ』、『地理Ⅱ』）	から1科目	理	『数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ』
			公民	（『現社』、『倫』、『政経』、『倫・政経』）	から1科目		（『物基・物』、『化基・化』）
	後期日程 全コース		数	（『数Ⅰ』、『数Ⅰ・数Ⅱ』）	から1科目		から1科目
				（『数Ⅲ』、『数Ⅲ・数Ⅳ』、『情報』）	から1科目	その他	総合問題
			理	（『物基』、『化基』、『生基』、『地学基』）から2科目又は （『物』、『化』、『生』、『地学』）から1科目			〔1教科1科目〕
			外	（『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』）	から1科目		
				〔5教科6科目（理科で基礎を付した科目を選択する場合は5教科7科目）〕		数	〈防災・危機管理コース〉
						理	『数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ』
							（『物基・物』、『化基・化』）
							〔地学基・地学〕から1科目
							〔1教科1科目〕
			国	『国語』	必須	その他	小論文
			地歴	（『世Ⅰ』、『世Ⅱ』、『世Ⅲ』、『世Ⅳ』、『地理Ⅰ』、『地理Ⅱ』）	から1科目		
			公民	（『現社』、『倫』、『政経』、『倫・政経』）	から1科目		
			数	（『数Ⅰ』、『数Ⅰ・数Ⅱ』）	から1科目		
				（『数Ⅲ』、『数Ⅲ・数Ⅳ』、『情報』）	から1科目		
			理	（『物』、『化』、『生』、『地学』）	から2科目		
			外	（『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』）	から1科目		
				〔5教科7科目〕			

（注）【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- 1 『 』内記載のものは、2つの科目を総合したもの又は2つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。
なお、『 』内の記載を1科目と数えます。（例：『数Ⅰ・数Ⅱ』・・・1科目）
- 2 地歴及び公民について2科目受験している場合には、第1解答科目の成績を用います。
- 3 理科について、指定した科目から基礎を付した科目を2科目並びに基礎を付さない科目を1科目受験している場合には、次の科目の成績を用います。
ア. 基礎を付した科目（2科目の合計）
イ. 基礎を付さない科目
ア又はイのうち高得点の科目（アを用いる場合は2科目）
また、Bタイプの試験においては、理科で指定した科目から基礎を付さない科目を2科目受験している場合には、第1解答科目の成績を用います。
- 4 外国語で『英語』を選択した場合は、リーディング及びリスニングの成績を利用します。
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者は、リーディングのみとします。

【個別学力検査】欄

- 1 『 』内記載のものは、2つの科目を総合したもの又は2つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。
なお、『 』内の記載を1科目と数えます。（例：『数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数Ⅳ・数Ⅴ』・・・1科目、『物基・物』・・・1科目）
- 2 数学
Aタイプの試験においては、『数Ⅰ』、『数Ⅱ』、『数Ⅲ』、『数Ⅳ』、『数Ⅴ』の5科目を合わせた範囲から出題します。
数学Ⅲは複数出題からの選択解答とし、『発展的な学習内容』を含む場合は補足事項等を記載します。
Bタイプの試験においては、『数Ⅰ』、『数Ⅱ』、『数Ⅲ』、『数Ⅳ』の4科目を合わせた範囲から出題します。
なお、いずれのタイプの試験においても、『数Ⅳ』は（場合の数と確率）、（図形の性質）を、『数Ⅴ』は（数
列）、（ベクトル）を出題範囲とします。
ただし、中学校数学、あるいは数学の出題範囲内で扱われている整数に関する性質は、問うこともあります。
- 3 理科
『物基・物』は、『物理基礎』と『物理』の2科目を合わせた範囲から出題する問題です。
『化基・化』は、『化学基礎』と『化学』の2科目を合わせた範囲から出題する問題です。
『地学基・地学』は、『地学基礎』と『地学』の2科目を合わせた範囲から出題する問題です。
理科については、複数出題からの選択解答を設定する科目もあります。なお『発展的な学習内容』を含む場
合は補足事項等を記載します。
- 4 総合問題
総合問題は、本学部学生に求められる素質としての社会に開かれた創造的思考力、創造的態度及び表現力等
を評価します。素材は、特定の教科にかたよらず、広く人文・社会・自然等の分野から選ばれます。
- 5 小論文
小論文は、本学部学生に求められる素質や能力としての読解力、論理的思考力及び表現力等を評価します。
特定の教科にかたよらず、広く人文・社会・自然等の分野から選んだ素材に即して論述解答するものです。

【大学入学共通テストの配点等】

- 1 数学及び理科の①②は、大学入学共通テストで選択受験できる出題科目のグループを表します。
- 2 外国語で『英語』を選択した場合の配点は、リーディング「160点」、リスニング「40点」の計「200点」とします。
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者の配点は、リーディング「200点」とします。

大学入学共通テストの配点等															
学科等名		選択パターン	区分		国語	地歴 公民	数学		理科		外国語	配点 合計	成績の 利用方法等		
							①	②	①	②					
創造工学科	全コース		前期 日程	Aタイプ	200	100 (1科目)	100	100			100	100	200	900	地歴、公民で2科目受験している場合には、第1解答科目の成績を用います。
	造形・メディア デザインコース 防災・危機管理 コース	理科で基礎 を付した科目 から2科目を 選択した 場合		Bタイプ	200	100 (1科目)	100	100	(50) (50) 100			200	800	地歴、公民で2科目受験している場合には、第1解答科目の成績を用います。 理科②で基礎を伏さない科目を2科目受験している場合には、第1解答科目の成績を用います。	
		理科で基礎 を付さない 科目から2 科目を選択 した場合			200	100 (1科目)	100	100		100	200	800	理科で基礎を付した科目を2科目並びに基礎を付さない科目を1科目受験している場合には、高い方の成績を用います。		
	全コース		後期日程		200	100 (1科目)	100	100			100	100	200	900	地歴、公民で2科目受験している場合には、第1解答科目の成績を用います。

【個別学力検査の配点等】

*印は選択教科・科目を表します。

個別学力検査の配点等										
学科等名		区分		数学	理科			総合 問題	小論文	配点 合計
					物理	化学	地学			
創造工学科	全コース	前期日程	Aタイプ	*200	*200	*200				200
	造形・メディアデザインコース		Bタイプ	*200	*200	*200		*200		200
	防災・危機管理コース			*200	*200	*200	*200			200
	全コース		後期日程							100

【農 学 部】

学科等名	区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査	
		教科	科目名等	教科等	科目名等
応用生物 科学科	前期日程	国	『国語』	数 理	(『数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B』又は 『数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B』) (『物基・物』、『化基・化』、 『生基・生』から1科目) 〔1教科1科目〕
		地歴	(『世A』、『世B』、『日A』、『日B』、『地理A』、『地理B』)		
		公民	(『現社』、『倫』、『政経』、『倫・政経』)		
		数	(『数Ⅰ』、『数Ⅰ・数A』)		
			(『数Ⅱ』、『数Ⅱ・数B』、『簿・会』、『情報』)		
		理	(『物』、『化』、『生』、『地学』)		
		外	(『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』)		
			〔5教科7科目〕		

(注) 【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- 1 『 』内記載のものは、2つの科目を総合したもの又は2つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。
なお、『 』内の記載を1科目と数えます。(例:『数Ⅰ・数A』・・・1科目、『簿・会』・・・1科目)
- 2 地歴及び公民について2科目受験している場合には、第1解答科目の成績を用います。
- 3 『簿記・会計』、『情報関係基礎』は高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)において履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科修了(見込み)者に限ります。
- 4 外国語で『英語』を選択した場合は、リーディング及びリスニングの成績を利用します。
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者は、リーディングのみとします。

【個別学力検査】欄

- 1 『 』内記載のものは、2つの科目を総合したもの又は2つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。
なお、『 』内の記載を1科目と数えます。(例:『数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B』・・・1科目、『物基・物』・・・1科目)
- 2 数学 「数Ⅰ」, 「数Ⅱ」, 「数A」, 「数B」の4科目を合わせた範囲から出題する問題又は「数Ⅰ」, 「数Ⅱ」, 「数Ⅲ」, 「数A」, 「数B」の5科目を合わせた範囲から出題する問題のいずれかを選択解答してください。
数学Ⅲで「発展的な学習内容」を含む場合は補足事項等を記載します。
「数A」は(場合の数と確率), (図形の性質)を, 「数B」は(数列), (ベクトル)を出題範囲とします。
ただし, 中学校数学, あるいは数学の出題範囲内で扱われている整数に関する性質は, 問うこともあります。
- 3 理科 『物基・物』は, 「物理基礎」と「物理」の2科目を合わせた範囲から出題する問題です。
『化基・化』は, 「化学基礎」と「化学」の2科目を合わせた範囲から出題する問題です。
『生基・生』は, 「生物基礎」と「生物」の2科目を合わせた範囲から出題する問題です。
理科については, 複数出題からの選択解答を設定する科目もあります。なお「発展的な学習内容」を含む場合は補足事項等を記載します。

【大学入学共通テストの配点等】

- 1 数学及び理科の①②は、大学入学共通テストで選択受験できる出題科目のグループを表します。
- 2 外国語で『英語』を選択した場合の配点は、リーディング「160点」、リスニング「40点」の計「200点」とします。
ただし、大学入試センターからリスニングを免除された者の配点は、リーディング「200点」とします。

大学入学共通テストの配点等												
学科等名	選択パターン	区分	国語	地歴 公民	数学		理科			外国語	配点 合計	成績の利用方法等
					①	②	①	②	③			
応用生物科学科		前期日程	200	100 (1科目)	100	100			100 100	200	900	地歴、公民で2科目受験している場合には、第1解答科目の成績を用います。

【個別学力検査の配点等】

*印は選択教科・科目を表します。

個別学力検査の配点等				
学科等名	区分	数学	理科	配点 合計
応用生物科学科	前期日程	*200	*200	200

〔４〕 実技試験（教育学部学校教育教員養成課程（前期日程）のみ）

幼児教育コース，小学校教育コースで実技試験を受験する者及び中学校教育コースでC系を受験する者																									
音 楽	実技試験（音楽）を受験する者は，下記の試験項目のうち（１）は必ず受験し，それに加えて（２）から（４）のうちいずれか１つを選択し，合わせて計２項目を受験してください。 （１） ピアノ：モーツァルト，ベートーヴェンのソナタの中より，第１楽章又は終楽章から任意の１楽章を演奏する（ただし，緩徐楽章を除く。）。 （２） 新曲視唱及び旋律聴音 （３） 歌曲：以下の６曲（ア～カ）の中から任意の１曲を選び，原語で演奏する。 <table><tr><td>ア． Nel cor più non mi sento</td><td>Paisiello.G</td><td>・・・</td><td>F dur</td></tr><tr><td>イ． Nel cor più non mi sento</td><td>Paisiello.G</td><td>・・・</td><td>Es dur</td></tr><tr><td>ウ． Nel cor più non mi sento</td><td>Paisiello.G</td><td>・・・</td><td>上記以外の調</td></tr><tr><td>エ． 夏の思い出</td><td>中田 喜直</td><td>・・・</td><td>Es dur</td></tr><tr><td>オ． 夏の思い出</td><td>中田 喜直</td><td>・・・</td><td>D dur</td></tr><tr><td>カ． 夏の思い出</td><td>中田 喜直</td><td>・・・</td><td>上記以外の調</td></tr></table> <u>なお，ウ・カを希望する者は，移調楽譜１部（伴奏譜を含む。）を入学願書に添えて提出してください。</u> （４） 管弦打楽器：任意の１曲を無伴奏で演奏する。 備考 １．演奏は，すべて暗譜によるものとし，繰り返しは省略してください。 ２．管弦打楽器は，各自持参してください。	ア． Nel cor più non mi sento	Paisiello.G	・・・	F dur	イ． Nel cor più non mi sento	Paisiello.G	・・・	Es dur	ウ． Nel cor più non mi sento	Paisiello.G	・・・	上記以外の調	エ． 夏の思い出	中田 喜直	・・・	Es dur	オ． 夏の思い出	中田 喜直	・・・	D dur	カ． 夏の思い出	中田 喜直	・・・	上記以外の調
ア． Nel cor più non mi sento	Paisiello.G	・・・	F dur																						
イ． Nel cor più non mi sento	Paisiello.G	・・・	Es dur																						
ウ． Nel cor più non mi sento	Paisiello.G	・・・	上記以外の調																						
エ． 夏の思い出	中田 喜直	・・・	Es dur																						
オ． 夏の思い出	中田 喜直	・・・	D dur																						
カ． 夏の思い出	中田 喜直	・・・	上記以外の調																						
美 術	実技試験（美術）を受験する者は，下記の試験項目を受験してください。 ◆鉛筆静物デッサン （モチーフは３つ，用紙は四つ切り画用紙，制作時間は３時間30分） 備考 １．鉛筆，消しゴム（練り消しゴムを含む），羽ぼうき（又はダスティングブラシ），カッターナイフ，デッサンスケール，はかり棒など試験に必要な用具は各自で持参してください。 ２．用紙，画板，画板用クリップは用意します。																								

保健体育	実技試験（保健体育）を受験する者は、下記（１），（２）を受験してください。 （１） 一般運動能力テスト （ジグザグ走，シャトルスタミナテスト，立ち５段跳び，長座メディシンボール投げ） （２） 次の中から１種目選択 １．陸上競技 ２．器械運動 ３．ダンス ４．柔道 ５．剣道 ６．水泳 ７．バスケットボール ８．バレーボール ９．サッカー １０．ハンドボール １１．バドミントン １２．卓球 １３．硬式野球 １４．ソフトボール １５．硬式テニス １６．ソフトテニス 備考 １．十分に運動のできる服装を用意してください。 ２．一般運動能力テストは体育館で行います。体育館シューズを持参してください。 ３．スパイク使用種目については，その使用を認めます。 ４．用具は，大学で用意します（受験者の持参も可）。 ５．水泳は，屋内温水プールで行います。 ６．受験者数等の都合で，実技試験は時刻までかかる場合があります。
------	--

〔5〕 小論文

実施学部名	小論文の概要
教育学部	小論文は、大学生の資質として求められる論述の能力を評価します。すなわち、単なる感想ではなく、与えられた素材に基づき構成される客観的な事象について、所定の条件のもとに自らの論旨を定めて論述することを要求するものです。素材は、特定の教科にかたよらず、広く人文・社会・自然・芸術等の分野から選ばれます。 なお、評価に際しては、理解力、着想力、思考力及び文章表現上の諸能力などを総合的に評価します。
法学部	小論文の目的は、受験者の読解力、文章表現力及び論理的思考力を評価するとともに、学校教育法で定められている高等学校教育の目標である「社会について、広く深い理解と健全な批判力」を身につけているかどうかを判定することにあります。 素材は、特定の教科にかたよらず、広く社会・政治・法律・人文等の分野から選ばれます。
経済学部	小論文の目的は、受験者の読解力、文章表現力及び論理的思考力を評価するものです。評価の観点、資料を的確に理解し分析できているかという点と、自分の考えを他者に伝えるために、文章を論理的に構成し、かつ分かり易く表現しているかという点に置かれます。 素材は、特定の教科にかたよらず、広く経済・社会等の分野から選ばれます。
創造工学部	小論文は、本学部学生に求められる素質や能力としての読解力、論理的思考力及び表現力等を評価するための論述式問題です。素材は、特定の教科にかたよらず、広く人文・社会・自然等の分野から選ばれます。

〔6〕 総合問題

実施学部名	総合問題の概要
創造工学部	総合問題は、本学部学生に求められる素質としての社会に開かれた創造的思考力、創造的態度及び表現力等を評価します。 素材は、特定の教科にかたよらず、広く人文・社会・自然等の分野から選ばれます。

〔7〕 面接

実施学部名	面接の概要
医学部	医学科における面接は、医師及び医学研究者としての適性をみるために行います。 地域医療推進枠 「地域医療推進枠」の大学入学共通テストの教科・科目及び個別学力検査の実施教科・科目等については、一般選抜（前期日程）と同じです。それに加え、香川県による面接があります。
	看護学科における面接は、将来、看護・医療に従事する者としての適性をみるために行います。
	臨床心理学科における面接は、心理援助者としての適性をみるために行います。

4. 個別学力検査の日時及び場所

〔1〕 個別学力検査の日時

（前期日程）

月 日		2月25日（木）					2月26日（金）
学部等		教科等		国語・数学	理科・外国語		
教育学部	教科等	時 間		9：00～10：30	11：20～12：50		
	教科等	時 間		実技（音楽・美術・保健体育）			
法学部	教科等	時 間		数 学	外国語		
	教科等	時 間		9：00～10：30	11：20～12：50		
経済学部	教科等	時 間			外国語		
	教科等	時 間			11：20～12：50		
医学部	医学科	教科等		数 学	外国語	※理科	※面接
		時 間		8：30～10：00	10：15～11：45	12：35～15：35	9：00～
	看護学科	教科等		面 接			
臨床心理学科	教科等	時 間		9：00～			
	教科等	時 間		国語・数学	外国語	※面接	※面接
創造工学部	教科等	時 間		8：30～10：00	10：15～11：45	12：45～	9：00～
	教科等	時 間		数 学	理 科・総合問題		
農学部	教科等	時 間		9：00～10：30	11：20～12：50		
	教科等	時 間		数 学	理 科		
	教科等	時 間		9：00～10：30	11：20～12：50		

（後期日程）

月 日		3月12日（金）				
学部等		教科等		小 論 文		
教育学部	教科等	時 間		10：00～12：00		
	教科等	時 間		10：00～12：00		
法学部	教科等	時 間		小 論 文		
	教科等	時 間		10：00～12：00		
経済学部	教科等	時 間		小 論 文		
	教科等	時 間		10：00～12：00		
創造工学部	教科等	時 間		小 論 文		
	教科等	時 間		10：00～11：30		

（追試験実施の場合） 3月22日（月）

※試験開始時刻等の詳細は、本学ホームページをご確認ください。

《集合時間》

各自、最初に受験する教科等の試験開始時刻30分前までに試験場に集合してください（【医学部医学科】、【医学部臨床心理学科】以外）。

【医学部 医学科・臨床心理学科】 前期日程（第1日目）全受験者 午前8時20分までに 集合

《注意事項》

【医学部医学科】

※ 医学部医学科の理科は、出願時に選択した2科目を3時間で解答します。

※ 医学部医学科の面接は、第1段階選抜結果発表後に、受験者の割り振りを本学ホームページ上で公表します。

※ 医学部医学科の追試験（面接）は、3月22日に実施予定ですが、受験者数によっては3月23日にも実施します。なお、該当者についてはあらかじめ通知します。

なお、面接に関する個別の問い合わせには応じません。

【医学部臨床心理学科】

※ 医学部臨床心理学科の面接は、第1段階選抜結果発表後に、受験者の割り振りを本学ホームページ上で公表します。

※ 医学部臨床心理学科の面接は、受験者数によっては2月26日にも実施します。なお、該当者についてはあらかじめ通知します。

なお、面接に関する個別の問い合わせには応じません。

〔2〕 個別学力検査の場所

（1） 個別学力検査実施会場

個別学力検査は下記の試験場で実施します。各試験場については、巻末の試験場案内図を参照してください。

なお、前期日程では、学外試験場（関西地区試験場）を設置します。学外試験場を設置する学部は、下記のとおりです。試験は、香川大学試験場と同じ日時で実施します。後期日程については、学外試験場は設けず、全て香川大学で試験を実施しますので、注意してください。

志望学部	個別学力検査実施会場	
	香川大学試験場 【前期日程・後期日程】	関西地区試験場 【前期日程のみ】
教育学部	教育学部（幸町北キャンパス） 高松市幸町1番1号	
法学部	法学部（幸町南キャンパス） 高松市幸町2番1号	
経済学部	経済学部（幸町南キャンパス） 高松市幸町2番1号	
医学部	医学部（三木町医学部キャンパス） 木田郡三木町大字池戸1750番地1	
創造工学部	創造工学部（林町キャンパス） 高松市林町2217番地20	大手前大学（さくら夙川キャンパス） 兵庫県西宮市御茶家所町6-42
農学部	農学部（三木町農学部キャンパス） 木田郡三木町大字池戸2393番地	

※ 試験場には自動車が入構できません。

※ 関西地区試験場となっている大手前大学への問い合わせは、一切しないでください。

（2） 関西地区試験場について

ア 受験申込

関西地区試験場での受験を希望する者は、出願登録時に「試験場」欄で「関西地区試験場」を選択してください。

なお、出願書類提出後の「試験場」欄の訂正には、一切応じません。

イ 定員

関西地区試験場での受験希望者が施設の収容能力を超える場合は先着順とし、施設の収容能力を超えた受験者は香川大学試験場での受験となります。

ウ 試験場の通知

出願書類を受理した後、試験場を決定します。受験票をダウンロードして印刷した際に、各自で受験票の「試験場」欄を見て確認してください。

決定された試験場の変更はできません。また、別試験場での受験は、いかなる理由があっても認めません。

エ その他

試験場には駐車場がありませんので、公共交通機関等を利用してください。

また、関西地区試験場での受験に係る宿泊、交通について、本学では斡旋、案内等はありません。

〔3〕 受験上の注意事項

（1） 受験票

試験当日は、各自でダウンロードのうえ印刷した「受験票」と「大学入学共通テスト受験票（写真を貼付の上、シールを貼ってあるもの）」の両方を必ず持参してください。

なお、「受験票」は、入学試験個人成績等開示申請の際に必要ですので、大切に保管しておいてください。

また、「大学入学共通テスト受験票」は、入学手続の際にも必要ですので、大切に保管しておいてください。

（2） 受験心得

ア 指定された試験場（キャンパス）以外での受験は認めませんので、試験場（キャンパス）を間違えないよう注意してください。

イ 各時限とも試験開始から15分以上遅刻した場合は受験できませんので、選択した教科・科目の試験時間をよく確認しておいてください。

ただし、医学部における外国語、理科、面接については、遅刻を認めません。

ウ 机の上には、筆記用具、消しゴム、鉛筆削り（小型で手動のもの）、時計（計時機能だけのもの）、メガネ、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋から取り出したもの）、目薬以外の携行品を置いてはいけません。

※所持品の取扱いの詳細については、2020年11月上旬に公表予定の「2021年度一般選抜学生募集要項」を参照してください。

エ 携帯電話、スマートフォン等音の出る機器を所持している場合は、電源を切っておいてください。

オ 不正行為のあった場合は、直ちに退場してもらいます。

カ 個別学力検査についての詳細は、試験場に掲示します。

（3） 試験当日における車送迎等の自粛について

試験当日は乗用車等の構内への乗り入れができませんので、公共交通機関（又は自転車）を利用してください。

例年、自家用車での受験者送迎により、試験場周辺道路が広範囲にわたって渋滞し、試験実施に支障が生じかねない状況となっています。また、近隣店舗等からも、店舗駐車場への長時間駐車等に関する苦情が寄せられています。公道上はもちろんのこと、近隣店舗や住民等の迷惑となる駐車等は決して行わないでください。

（4） 入試合否連絡等の詐欺について

試験当日に、香川大学試験場や最寄り駅周辺において、本学職員を装い、「試験の可否を知らせる。」などと言葉巧みに近寄り、アンケートや住所・氏名・電話番号などの個人情報を書かせたり、現金を要求する者がいます。本学職員がそのような行為をすることは一切ありませんので注意してください。

（5） 麻しん（はしか）の予防接種について

受験者で、麻しんワクチンの接種をしていない場合は、医療機関でのワクチン接種をお勧めします。

5. 合格者発表

〔1〕 第1段階選抜合格者の発表（医学部医学科、臨床心理学科）

2021年2月16日（火）午前9時（予定）

ただし、大学入学共通テスト特例追試験受験者は、

2021年2月22日（月）午前9時（予定）

本学ホームページ上において、発表内容を掲載します。

〔2〕 合格者の発表

合格者の発表は、下記の日時に本学のホームページ上で合格者受験番号を掲載するとともに、本人には合格通知書（入学手続に要する書類を含みます。）を送付します。

なお、電話等による問い合わせには応じません。

「前期日程」2021年3月6日（土）午前9時（予定）

「後期日程」2021年3月22日（月）午前9時（予定）

「前期日程・後期日程 追試験」（実施した場合）

2021年3月26日（金）午前9時（予定）

香川大学ホームページ <https://www.kagawa-u.ac.jp/>

6. 入学手続

合格者には、合格通知書とともに入学手続書類を送付しますので、入学手続期限（必着）までに簡易書留・速達での郵送により手続を行ってください。ただし、最終日に限り、持参による手続を認めます。詳細は、合格通知書送付時に通知します。

〔1〕 入学手続期限

「前期日程」

2021年3月15日（月）17時まで（必着）

「後期日程」

2021年3月26日（金）17時まで（必着）

「前期日程・後期日程 追試験」（実施した場合）

2021年3月30日（火）17時まで（必着）

〔2〕 入学手続に必要なもの

- ① 本学所定の誓約書 1部
- ② 大学入学共通テスト受験票
- ③ 学部ごとに必要な書類
- ④ 納付金

入学料	282,000円（予定）
（授業料（前期分）	267,900円（予定））
（年 額）	535,800円（予定）

なお、入学時及び在学中に納付金が改定された場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

（注） 1. 前期分の授業料については、2021年4月1日から2021年5月31日までの間に納付してください。

また、希望により、前期分の納付の際に後期分も合わせて納付することができます。

2. 払込済の入学料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

- ① 入学手続を行わなかった場合
- ② 入学料を誤って二重に払い込んだ場合
- ③ 高等教育の修学支援新制度の入学金・授業料の減免対象者が減免額を誤って納入した場合。

3. 入学料・授業料の納付が困難な学生のために、免除や徴収猶予の制度があります。

入学手続書類送付から手続までの期間が短いため、申請希望者は香川大学ホームページ（<https://www.kagawa-u.ac.jp/campus-life/tuition-info/16198/>）で事前に必要書類をご確認ください。

4. 入学手続を完了した後、何らかの事情で入学ができなくなった場合は、速やかに入学辞退の手続を行ってください。所定の入学辞退の手続を行わない場合は、2021年4月1日付けで入学したこととなり、授業料の債務（前期分）が発生しますのでご注意ください。

7. 追加合格について

合格者の辞退などにより入学定員に欠員が生じた場合は、追加して合格者を決定することがあります。

この場合、追加合格候補者に該当する受験者へ2021年3月28日（日）から3月31日（水）までの間（8時から17時まで）に、電話により、入学願書に記載の「連絡先」に行いますので、本人が不在の場合でも連絡が直ちにとれるようにしておいてください。

なお、追加合格者の入学手続等については、追加合格を決定した時点で指示します。

（注）1. 本学からの連絡の際、追加合格候補者が不在等のために、本人との連絡・確認ができなかった場合は、入学の意思がないものとして取り扱うことがあります。

2. 追加合格候補者は、発表しません。また、電話等による問い合わせには応じません。

8. 追加合格の情報等について

追加合格の情報等については、以下の本学ホームページでご確認ください。

香川大学ホームページ <https://www.kagawa-u.ac.jp/>

期間 2021年3月28日（日）から3月31日（水）

9. 欠員補充第2次募集について

追加合格だけでは欠員補充ができないと予測される場合には、2021年3月28日（日）以降に欠員補充第2次募集を行います。欠員補充第2次募集を実施する場合は、報道機関（新聞等）を通じて発表するとともに本学ホームページで情報を提供します。

香川大学ホームページ <https://www.kagawa-u.ac.jp/>

※ 注意事項 欠員補充第2次募集の出願後、他の国公立大学へ入学手続を行った場合は、受験しても入学許可は得られません。

10. 入試情報の開示について

〔1〕 入学者選抜試験における個人成績等の開示

（1） 開示内容

試験成績の開示を希望する一般選抜の受験者には、本人の申請により、総合点、大学入学共通テストと個別学力検査の科目ごとの得点（合否判定時に採用された科目の得点）及び総合順位を通知します。その際には、受験した学部・学科等における合格者の総合点の最高点、最低点及び平均点についても併せて通知します。なお、総合順位と学部・学科等における合格者の総合点の最高点、最低点及び平均点については、教育学部、法学部、経済学部、創造工学部、農学部にあつては学部別に、医学部にあつては学科別に開示します。

ただし、合格者が10人に満たない学部・学科等の受験者には、総合点、大学入学共通テスト及び個別学力検査の科目ごとの得点（合否判定時に採用された科目の得点）のみを通知します。

2021年度入学者選抜試験の成績の開示を希望する者は、下記のとおり申請してください。

（2） 申請方法

下記①～③の書類を同封し、郵送（簡易書留）にて申請してください。郵送以外での申請は認められませんのでご注意ください。

① 本学所定の「入学試験個人成績等開示申請書」

申請書の様式は、本学ホームページ（https://www.kagawa-u.ac.jp/admission/entrance_exam/4192/）からダウンロードしてください。

② 本学の受験票及び大学入学共通テスト受験票のうち、いずれか一つ（大学入学共通テスト受験票は、コピー不可）

受験票を添付できない場合は、運転免許証、保険証等のコピーを添付してください。

なお、提出された受験票等は入学試験個人成績等通知時に返却します。

③ 返信用封筒（長形3号〈約12cm×23.5cm〉の封筒に、本人の住所、氏名及び郵便番号を明記し、414円分（定形50g以内の簡易書留料金分）の郵便切手を貼付したもの）

（3） 申請書受理期間

2021年4月9日（金）から2021年5月7日（金）まで（当日消印有効）

（4） 申 請 先

〒760-8521 高松市幸町1番1号 香川大学入試グループ TEL（087）832-1182

（5） 申請者に対する開示時期

2021年6月中旬ごろに郵送（簡易書留）にて本人に通知します。

（6） そ の 他

開示に要する手数料は、無料です。ただし、郵送料は申請者の負担とします。

〔2〕 合格者の成績の公表

2021年度の各学部・学科等における一般選抜の合格者の総合点、大学入学共通テストと個別学力検査の最高点、最低点及び平均点については、2021年6月に本学が発表する「2022年度入学者選抜要項」及び本学ホームページにより公表する予定です。なお、教育学部、法学部、経済学部、創造工学部、農学部にあつては学部別に、医学部にあつては学科別に開示します。

ただし、合格者が10人に満たない学部・学科等については公表しません。

〔3〕 入試問題及び解答例等の閲覧

本学広報室において、次のとおり、閲覧できます。

- (1) 2021年度入試問題は、試験終了時刻以降に閲覧できます。なお、2020年度以前の入試問題については、常時、閲覧できます（コピー不可）。
- (2) 2021年度入試問題の解答例等の閲覧は、2021年4月12日（月）から2021年10月8日（金）までの間に限ります。
- (3) 閲覧時間は、9時から17時までです。
※ 土曜日、日曜日、祝・休日、本学の夏季一斉休業期間（8月中旬）及び12月29日～1月3日を除く。
- (4) 問い合わせ先：香川大学広報室 TEL（087）832-1027
- (5) 情報提供の一環として、本学ホームページ上においても、入試問題を公表します（原則として過去1年分のみ）。なお、著作権許諾の関係により一部公表できない場合があります。

○ 公表予定期間

2021年7月から約1年間（著作権許諾の関係で多少前後します。）

(<https://www.kagawa-u.ac.jp/>)

11. 障害等のある入学志願者等との事前相談について

障害がある等、受験上及び修学上の配慮を必要とする可能性がある入学志願者は、出願に先立ち、あらかじめ本学と相談してください。

なお、相談の内容によっては対応に時間を要することもありますので、出願前のできるだけ早い時期に、相談してください。

特に、下表に相当する障害等がある者については、申出がなかった場合、受験の際、障害等の状態に応じた対応ができなくなる場合もありますので十分注意してください。下表から判断できない場合は、お問い合わせください。

区 分	障 害 等 の 程 度
視 覚 障 害	両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴 覚 障 害	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢 体 不 自 由	・ 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの ・ 肢体不自由の状態が上記に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病 弱	・ 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの ・ 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの
そ の 他	上記以外で、受験上、修学上特別の配慮を必要とするもの (例) 発達障害（ADHD、自閉症等）、パニック障害、頻尿

また、医学部に関しては、心身の障害の程度により、卒業後の資格試験（国家試験）に合格しても「医師」「看護師」等の免許が交付されないことがあります。

関係法令等は、医学部ホームページ（<https://www.med.kagawa-u.ac.jp/>）を参照してください。

〔1〕 相談の方法

申請書（本学所定又は本学が必要とする内容が記されたもの、健康診断書等必要書類添付）を提出することとし、必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行います。

〔2〕 お問い合わせ先

香川大学入試グループ 〒760-8521 高松市幸町1番1号 TEL (087) 832-1182

12. 出願資格審査について

本学における個別の入学資格審査により出願しようとする者は、事前審査を行いますので、あらかじめ問い合わせてください。

出願資格審査の概要は以下のとおりです。

〔1〕 申請期限

2021年1月22日（金）まで（必着）

〔2〕 審査の時期

申請書受理後、随時行うものとします（審査期間として2週間程度を要します。）。

〔3〕 申請書類

- ① 出願資格審査申請書（本学所定の様式）※
- ② 修了（卒業）証明書又は修了（卒業）見込証明書
- ③ 成績証明書又はこれに準ずるもの
- ④ 修業年限、カリキュラム等が記載された書類
- ⑤ 返信用封筒（長形3号の封筒に704円分（定形50g以内の簡易書留・速達料金分）の切手を貼り、申請者の住所、氏名及び郵便番号を明記すること。）

※ 本学ホームページで入手できます。

[\(https://www.kagawa-u.ac.jp/admission/entrance_exam/admis-judge/\)](https://www.kagawa-u.ac.jp/admission/entrance_exam/admis-judge/)

〔4〕 申請書の提出方法及び提出先

申請書類を郵送する場合は、必ず簡易書留・速達郵便とし、封筒表面に「出願資格審査申請書在中」と朱書してください。

提出先 〒760-8521 高松市幸町1番1号 香川大学入試グループ 宛
TEL (087) 832-1182

13. 個人情報の取扱いについて

- ① 出願書類に記載された個人情報（氏名、生年月日、性別その他の個人情報）は、入学者選抜、合格通知及び入学手続を行うために利用します。また同個人情報は、合格者の入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）、授業料及び教育研究活動の支援と本学の発展のための活動に関する業務を行う目的をもって本学が管理します。
- ② 入学者選抜における個人成績は、入学者選抜の他、調査・研究（入試の改善や志願動向の調査・分析、各種統計資料作成）及び合格者の入学後の教務・学生支援関係業務にのみ使用し、本学の関係教職員以外への提供は行いません。また、調査・研究結果の発表に際しては個人が特定できないように処理します。
- ③ 国公立大学の入試における合格者決定業務を円滑に行うため（追加合格者決定業務を含

む。), 合格者の情報(氏名及び入学手続状況)は, 独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学へ送達されます。

- ④ 提出された出願書類の個人情報を電算処理するため, 当該電算処理に係る業務を個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で, 外部の事業者へ委託することがあります。

14. その他

- 〔1〕「地域医療推進枠」で入学した者に支給される香川県医学生修学資金の概要について
地域医療推進枠入学者に支給される修学資金等の概要は次のとおりです。

香川県医学生修学資金

貸与額 月額 120,000円

貸与期間 6年間

貸付申請(2021年4月予定)の際には, 連帯保証人(独立の生計を営み, 修学資金の返還の義務を負担することができる成年者)2人が必要となります。

修学資金返還の免除 大学を卒業し, 香川県内の臨床研究病院で2年間の初期研修を修了し, 引き続いて知事が指定する香川県内の公立病院等で7年間勤務した場合, 貸与額が全額返還免除されます。

詳細は, 香川県ホームページ(<https://www.pref.kagawa.lg.jp/>)から「香川県医学生修学資金貸付」で検索。

問い合わせ先 香川県健康福祉部医務国保課 TEL (087) 832-3321

- 〔2〕ノート型パソコン必携について

(1) 創造工学部

本学創造工学部は技術者に求められる先端的な情報教育を行います。そのために, 授業でノート型パソコンを使用します。また, 研究活動では学内ネットワークやインターネットを通じて, 学内外との積極的な情報交流を行います。このため, 入学生にノート型パソコンの購入を奨励しています。機種等の詳細については合格通知後にお知らせします。なお, 特別のご事情がある場合は創造工学部学務係までご相談ください。

(2) 農学部

本学農学部は高度情報化・ネットワーク社会で活躍する技術者・研究者に求められる情報処理教育を行います。授業や学生実験だけでなく, 教員や学外との情報交換等, 大学でのさまざまな活動にパソコンを使用します。このため, 学生全員にノート型パソコンの購入を奨励しています。機種等の詳細については合格通知後にお知らせします。なお, 特別のご事情がある場合は農学部学務係までご相談ください。

15. 一般選抜に関する照会

一般選抜に関する照会は、下記あてに行ってください。

香川大学入試グループ	〒760-8521	高松市幸町1番1号 TEL (087) 832-1182
香川大学教務課学務係（教育学部担当）	〒760-8523	高松市幸町2番1号 TEL (087) 832-1428
香川大学教務課学務第一係（法学部担当）	〒760-8523	高松市幸町2番1号 TEL (087) 832-1806
香川大学教務課学務第二係（経済学部担当）	〒760-8523	高松市幸町2番1号 TEL (087) 832-1813
香川大学医学部学務課大学院・入学試験係	〒761-0793	木田郡三木町大字池戸 1750番地1 TEL (087) 891-2074
香川大学創造工学部学務係	〒761-0396	高松市林町2217番地20 TEL (087) 864-2015
香川大学農学部学務係	〒761-0795	木田郡三木町大字池戸 2393番地 TEL (087) 891-3015